令和3年3月25日(木)

山本一太群馬県知事

定例記者会見

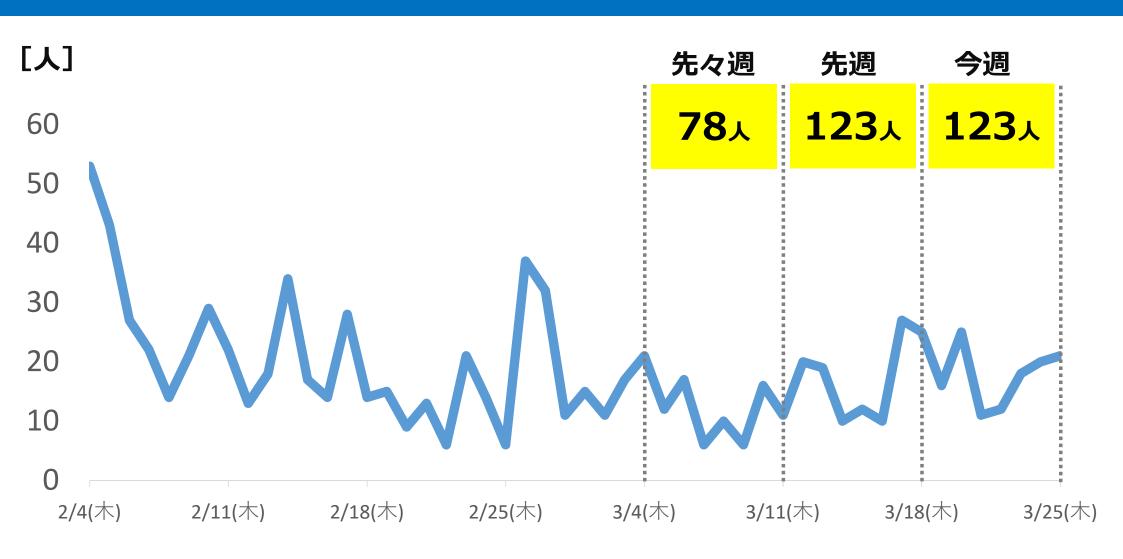
本日の主な項目

○直近の感染状況

○ 愛郷ぐんまプロジェクト第2弾

○ 県有施設のあり方見直し最終報告

新規感染者数の推移



警戒度移行の判断基準 <客観的な数値:感染状況>

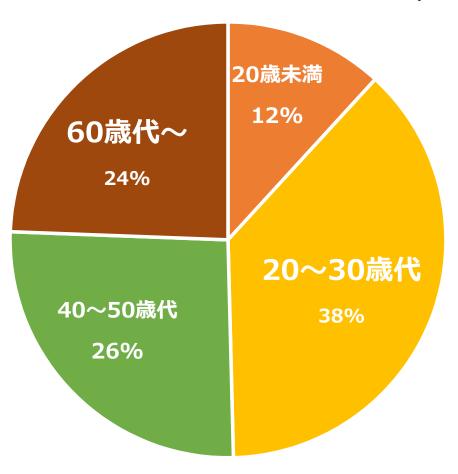
項目 基準の内容		D内容	現在値 (3/24)	前回値 (3/17)	前々回値 (3/9)	
	(1)新規感染者数	1日平均	201	<u>18.1</u> (/)	15.6	12.7 ⋏
1 感染状況	(2)経路不明の感染者数	全体に占める割合	5 0%	<u>28.3%</u> (🔪)	38.5%	31.5%
	(3) 検査の陽性率	平均	7%	3.0 % (\(\)	3.2%	2.5%

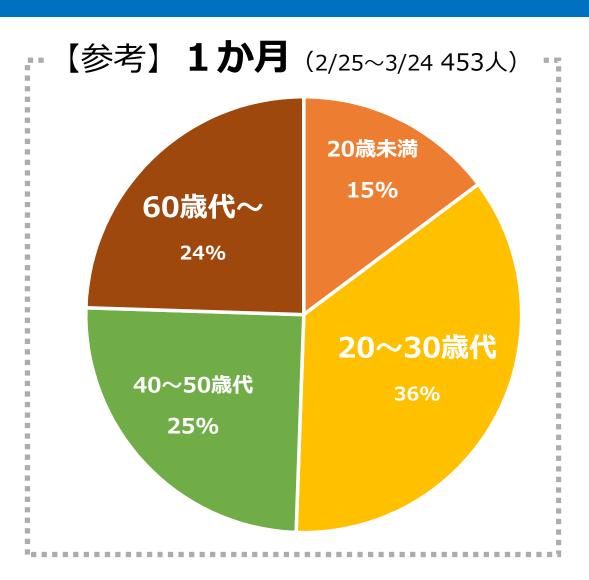
[※]各判断基準は、現状の医療提供体制を逼迫させないことを基にしているため、今後の体制整備の進展に合わせ、基準も変動します。

^{※(1)~(3)}は1週間の移動平均。新規感染者は、公表ベース です。

新規感染者の状況 (年代別)

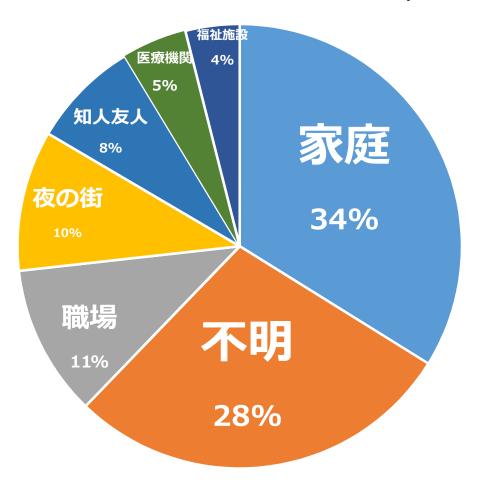
1週間(3/18~3/24 127人)

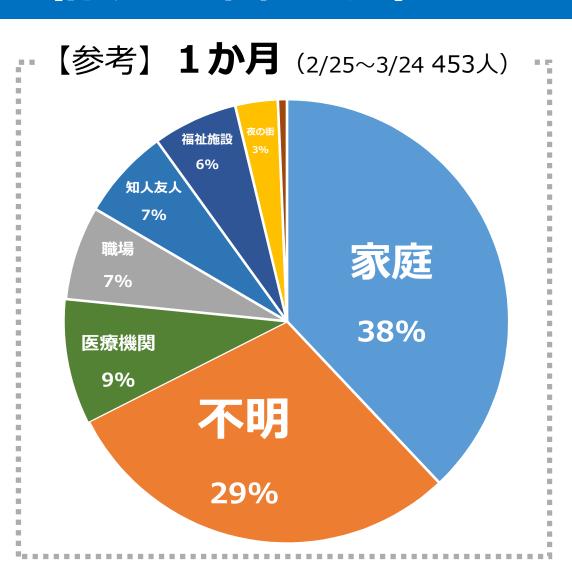




新規感染者の状況(推定感染経路別)

1週間(3/18~3/24127人)



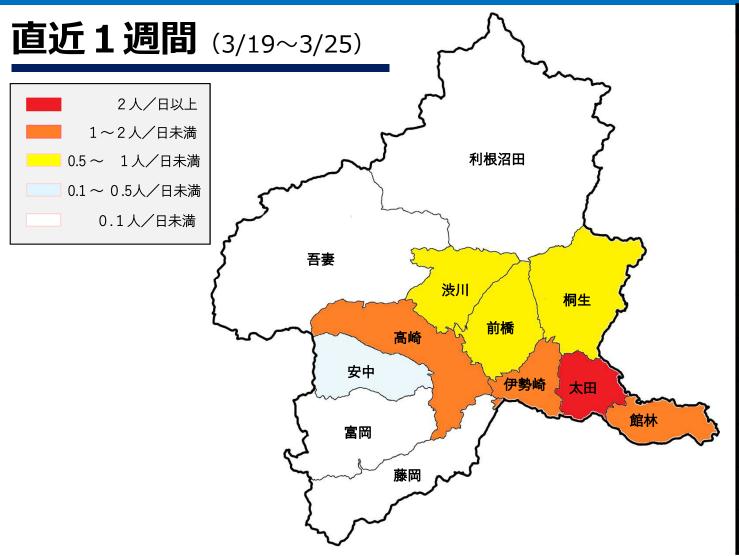


警戒度移行の判断基準 〈客観的な数値:医療提供体制〉

	項目	[目 基準の内容		現在値 (3/24)	前回値 (3/17)	前々回値 (3/9)
	(1)重症例への 診療体制	①人工呼吸器使用 (74台中)	1/2 (38台)	<u>2</u> 台 (→)	2 台	<u>3</u> 台
2 医療		②うちECMO使用 (11台中)	1/3 (4台)	<u>O</u> 台 (🔪)	1 台	1 台
医療提供体制	(2)病床 の 稼働率	感染者用 確保病床の稼働 率 (400床中)	警戒度470%以上警戒度340%以上警戒度215%以上警戒度115%未満	19.8 % (**)	<u>19.5%</u>	<u>19.3%</u>
参考	宿泊療養施設の 稼働状況	軽症者用 宿泊療養施設の 入居者数(938室中)	_	<u>66</u> ↓ [/]	<u>45</u> ∆	<u>57</u> 人

[※]各判断基準は、現状の医療提供体制を逼迫させないことを基にしているため、今後の体制整備の進展に合わせ、基準も変動します。

【保健所管内別】10万人当たりの新規感染者数



保健所名 (管轄)	新規感染者
太田保健所管内 (太田市)	2.1人/日
伊勢崎保健所管内 (伊勢崎市・佐波郡)	1.3人/日
館林保健所管内 (館林市·邑楽郡)	1.1人/日
高崎市保健所管内 (高崎市)	1.0人/日
前橋市保健所管内 (前橋市)	0.6人/日
渋川保健所管内 (渋川市・北群馬郡)	0.5人/日
桐生保健所管内 (桐生市・みどり市)	0.5人/日
安中保健所管内 (安中市)	0.2人/日
藤岡保健所管内 (藤岡市・多野郡)	0.0人/日
富岡保健所管内 (富岡市・甘楽郡)	0.0人/日
吾妻保健所管内 (吾妻郡)	0.0人/日
利根沼田保健所管内 (沼田市·利根郡)	0.0人/日

聖火リレーに関するお願い

NHKインターネットライブ中継で視聴を

日程: 3月30日(火)/31日(水)

【沿道で観覧する場合にも・・】

- ▶ お住まいに近い場所で
- マスクを着用

- ▶ 適切な距離の確保
- **大声を出さず**、拍手等で応援

● ライブ中継(NHK特設サイト)

● リレー詳細(実行委員会サイト)

ルー 横索

聖火リレー 群馬県実行委員会

検索

愛郷ぐんまプロジェクト スタートします!



県民限定

1人1泊 5,000円を補助

※ 県内宿泊施設で、1人1泊6,000円(税抜)以上の宿泊

期間限定

3月26日 (金) ▶ 5月31日 (月)

※ 67日間。GoToトラベル再開状況により変更の可能性あり

市町村独自の経済支援策

▶ 10市町村において地域で使えるクーポン券等を発行

```
で 前橋市 / 高崎市 / 沼田市 / 渋川市 藤岡市 / 甘楽町 / 嬬恋村 草津町 / 片品村 / みなかみ町
```

※ 発行条件等については、「ググっとぐんま公式サイト」で必ずご確認ください

愛郷ぐんまプロジェクト 利用方法



登録施設等詳細は**「ググっとぐんま公式サイト」**をご覧ください!

県有施設のあり方見直し最終報告

□ 群馬県民会館	<u>検討継続</u>
□ 群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク□ 敷島公園水泳場	効率的な整備・ 運営方法の検討
□ ぐんまフラワーパーク□ 群馬県憩の森・森林学習センター□ 緑化センター・附属見本園	民間活力の活用
□ 県立妙義青少年自然の家 □ ぐんま総合情報センター	施設を廃止・ 地域機関として廃止
□ 県立図書館(県市サービス重複の解消) □ 群馬県ライフル射撃場(現施設を維持)	その他

※詳細は本日(3/25)、県ホームページで公表

新·群馬県総合計画

ビジョン (計画期間 20年)

年齢や性別、国籍、障害の有無等にかかわらず、 すべての県民が、誰一人取り残されることなく、

自ら思い描く人生を生き、幸福を実感できる"自立分散型"の社会

基本計画(計画期間 10年)

ビジョン実現に向けた 7つの政策の柱

7つの政策の柱ごとの重要業績指標(KPI)の設定

7つの政策の柱

I	行政と教育のD Xの推進	◆ 2023年までに 最先端のデジタル県
п	災害レジリエンスNo.1の実現	◆ 2025年までを集中的な取組期間
Ш	医療提供体制の強化	◆ 自立分散型社会の前提となる 安全性強化
IV	県民総活躍社会の実現	
V	地域経済循環の形成	◆ 2030年にSDGsの達成◆ 自立分散型社会に向けた10年間のロードマップ
VI	官民共創コミュニティの育成	
VII	教育イノベーションの推進 と 「始動人」の活躍	◆ 個別最適で主体的・協働的学び実現(前半10年)◆ 新たな「始動人」を生む自然循環(後半10年間)

群馬県知事からのメッセージ動画

新・群馬県総合計画(ビジョン)

メッセージ動画



群馬県ホームページ 「新・群馬県総合計画」にリンクを掲載



新・群馬県総合計画策定懇談会構成員へのインタビュー動画

県外有識者 6名



太田 直樹



北野 菜穂



田中 元子



中島 さち子



丹羽 隆史



富井 隆

県内有識者 6名



小林 良江



田中仁



手島 実優



手島 由紀子



平塚 浩士



矢島 亮一

(五十音順、敬称略)

群馬県避難ビジョン -災害時における避難の基本的考え方-

問題意識

- 災害の頻発化・大規模化
- 新型コロナ拡大
- 県民の意識を醸成し、行動を変容させる必要あり



対 応

● あるべき**避難の姿**に基づいて対策の方向性を示す

『群馬県避難ビジョン』

群馬県避難ビジョン - 3つの柱-

1

選択肢を多様に

~分散避難を推進する~

- ✓ 在宅避難、ホテル避難
- ✓ 縁故避難
- ✓車中避難
- ✓ 要配慮者の確実な避難
 など

2

避難所生活の 質を向上

~避難所において命と健康を守る~

- ✓ 食事の確保
- ✓ トイレの確保
- ✓ ベッドの確保
- ✓ 衛生管理

など

3

オール群馬で立ち向かう

~災害レジリエンスNo.1を実現~

- ✓ 避難総合対策チームの設置
- ✓ 関係機関・県民との共同訓練を実施

※県・市町村・関係機関等が連携・協力し、今後5年を目途に完遂を目指す